



オリーブ 便り Olive News

2020.10.01

No. 436

香川大学 医学部附属病院 香川県木田郡三木町池戸1750-1 発行人/病院長 田宮 隆

基本理念 患者さんの権利を尊重し、良質・安全な医療を提供するとともに、医学の教育・研究を推進し、医療の発展に寄与します。

適切な手洗いと適切なマスクの着用

香川大学医学部附属病院 感染対策室 看護師長 間嶋 由美子

現在流行している「新型コロナウイルス(SARS-Cov2)」を含む感染対策の基本は、「手洗い」「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

新型コロナウイルス対策では「手洗い」が重要です。通勤時や買い物に出かけた時、手すりやドアノブ、エレベータのスイッチなどに触れることがあります。そのような手が頻回に触れる環境表面にはウイルスが付着している可能性があります。ウイルスが付着した手で自分の目、鼻、口の粘膜に触れてしまうと、ウイルスはそこから体内に侵入してしまいます。そのため手を清潔にする必要があります。外出先から帰宅時や調理の前後、食事前、トイレの後などこまめに手を洗いましょう。

適切な手洗いのポイントは、①6つのステップを30秒以上かけて洗うこと ②汚れが残りやすい部分を意識して洗うことです。ポスターのようにすみずみまで手を洗いましょう。日常生活において私たちは「指先・爪」「親指」を良く使いますが、「指先・爪」「指の間」「親指」は汚れが残りやすい部分でもあります。

手を洗う時は、「指先・爪」「親指」を意識して洗いましょう。

もう1つ重要な対策は、「マスクの着用を含む咳エチケット」です。咳エチケットとは、感染症を他の人にうつさないため、咳やくしゃみをする時は、マスクやハンカチなどを使って口や鼻をおさえることです。マスクは様々な種類がありますが、一般の方が使用されるマスクは、布マスク、ハンカチの加工マスク、紙マスクなどいずれでも構いません。一般の方がマスクを着用する目的は「自分の唾である飛沫を周囲の人々に飛散させない」ことです。

外出時には適切にマスクを着用し、家中でも咳エチケットを心がけましょう。

適切なマスクの着用のポイントは、鼻からあごまでを覆い、隙間がないように着けることです。

新型コロナウイルス感染症に備えて、適切な手洗いと適切なマスクの着用を含む感染対策を一人ひとりが行いましょう。

！ 感染症対策 へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

① 手洗い 正しい手の洗い方 手洗いは、指先や指の間を洗ってあげましょう

- 1 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすり洗います。
- 2 手の甲をのばすようにこすり洗います。
- 3 指先・爪の間を念入りこすり洗います。
- 4 指の間を洗います。
- 5 親指と手のひらをしっかりと洗います。
- 6 手背も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

② 咳エチケット 3つの咳エチケット 電車や職場、学校など人が集まるところでやろう

咳やくしゃみをする時は、マスクやハンカチなどを使って口や鼻をおさえることです。

正しいマスクの着用

- 1 鼻と口の両方を確実に覆う
- 2 ゴムひもを耳にかけ
- 3 隙間がないよう鼻まで覆う

厚生労働省 香川県 厚生労働部 厚労省 QRコード

科長の横顔

座右の銘、ポリシー

小学生の時、ボーイスカウト小僧でした。スカウトのポリシーは「備えよ常に」。中学生の時、映画「サウンドオブミュージック」が大好きでした。「nothing comes from nothing」。何もしなければ何も起こりません。大学生の時、大江健三郎の小説が好きでした。「見る前に跳べ」。だから今は十分に備えをしたら、えいやっと跳びます。

最近ハマっている曲は天体3349の「ムコウミズDIVE」。

「飛んでみな ムコウミズDIVE」

「懸けてみな ムコウミズDIVE」



香川大学医学部附属病院
呼吸器外科
科長 横見瀬 裕保

呼吸器外科紹介

患者さんごとにオーダーメイドの治療を行っています。進行肺癌には抗がん剤、分子標的療法、免疫療法、放射線療法などを行った後、完全切除を行っています。早期肺癌にはロボット手術・内視鏡手術、低肺機能患者さんには縮小手術を行っています。その人にあった最良・最新の手術をします。

師長の横顔

座右の銘

大学3年の病院実習で、指導教員に「患者さんから信頼されたければ、まずは自分が患者さんを信頼しなさい」と言葉をかけられました。この言葉は患者さんだけでなく、人との関わり全てに当てはまると思いますが、その後の病院実習を乗り越え、看護師になり現在に至るまで、患者さんとの関わりの中で大切にしています。

病棟紹介

南病棟6階は、呼吸器外科・呼吸器内科・抗加齢血管内科の病棟です。診断初期から急性期、慢性期、終末期まで様々な病期の患者さんに対して、手術、放射線療法、がん薬物療法、緩和ケアなど幅広い看護を行っています。一人ひとりの患者さんが、疾患と共に在りながら自分らしく生きられるように、患者さんと看護の「力」を信じて、日々のケアを行っています。



香川大学医学部附属病院
南病棟6階
師長 森 光代



呼吸器外科スタッフ 集合写真



南病棟6階スタッフ 集合写真

皆さんは人工呼吸器というものにどのようなイメージをお持ちですか？最近では医療ドラマなどの描写が実際の診療現場に近くなってきていますので、何となく診療風景を思い浮かべられる方もいると思います。大体、人工呼吸器中の患者さんは、意識がなく静かに眠っているように表現されています。残念ながら不安や憂いを感じさせる場面に使用されていることが多いようです。

ICU(集中治療室)は、そういった人工呼吸器で管理しなければいけないような患者さんを治療する診療部門です。しかし、近年のICUの診療風景は以前と大分変わってきました。以前は重症患者管理=絶対安静でしたが、その常識は崩れてきました。早期離床、早期歩行は一般病棟だけではなく、ICUの患者さんにも行うようになってきました。大手術の翌日に、重症患者さんがICU内を歩行訓練している姿はもう日常です。以前は早期離床の前提として人工呼吸器等の治療を終えていることが条件でした。しかし、最近では人工呼吸中でも歩行訓練が可能になってきています。

これまで、ICUのスタッフは重篤な患者さんを救命することを第一に考え治療に注力してきました。しかし、患者さんにとって病気の治療だけでは不十分でした。退院後の日常生活動作の維持にICU在室中の治療が関係していることが分かってきたのです。ポイントは消化管を使った栄養管理、早期離床・歩行、よりよい精神状態の維持です。先に挙げた人工呼吸中の歩行訓練もその延長線上にある治療です。現在ICUでは専門性の高い多職種スタッフが協力し合い診療に当たっています。医師、看護師はもちろんのこと、薬剤師、臨床工学技士、栄養士、理学療法士、作業療法士といった方々です。以前は一見実施困難と思えた治療でも、最新の知識を背景に、ICUならではのモニター管理のもと患者さんに提供することが可能になってきています。

ICUは専門性の高い医療スタッフが高度なチーム医療を実践できる部門に成長してきました。魔法のような治療は今のところありませんが、患者さんの回復力を後押しし、良い状態で退院できるように診療に取り組んでいます。退院される時は、スタッフの励みになりますので元気なお姿を見せて来ていただければ幸いです。

毎日新聞「四国健康ナビ」令和元年6月4日掲載分

関係医療機関 御中

香川大学医学部附属病院

日本の健康保険資格を有していない外国人患者の診療について(通知)

当院では、2019年10月1日から、日本国内で有効な公的医療にかかる健康保険に加入しておらず、外国に生活の拠点を有する外国人患者さんの診療報酬、入院時食事療養費等の請求については、診療報酬点数に準拠して1点につき30円を請求させていただくことになっています(別途消費税)。

また、海外在住で、日本の健康保険資格を有していない日本人患者さんの診療についても、同様の取り扱いとなります。

当該患者をご紹介いただく際は、診療費が高額になることがありますので、ご留意の程、宜しくお願いいたします。



詳しくはこちら

新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑み、**12月末まで中止**とさせていただきます。
新しい日程が決まり次第改めてご案内申し上げます。

小児救急看護認定看護師の紹介

香川大学医学部附属病院 救命救急センター(ICU)看護師 四宮 理絵



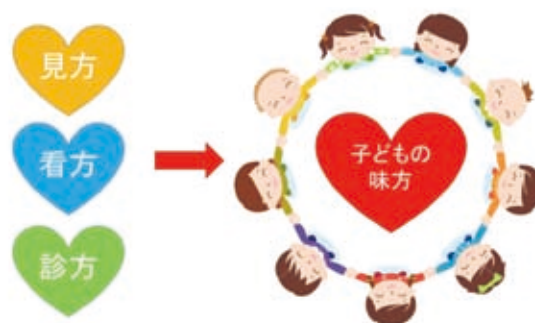
こんにちは。小児救急看護認定看護師の四宮です。

私が小児看護に興味を持ったきっかけは学生の時の実習でした。担当になったAちゃんの手術のために、Aちゃんとお母さんと一緒にキワニストールというAちゃんの分身のような人形を作り、手術について説明しました。点滴や手術の流れなど、人形で一緒に遊びながらAちゃんが頑張れるお手伝いをさせてもらえ、小児看護の力について学ぶことができたと思います。

その後、看護師として働くうちに、もっと小児看護や救急について学びたいと思い、小児救急看護認定看護師を目指すことにしました。

子どもの言葉にできないサインを受け止め、その子らしく過ご

せるよう看護を通して子どもと家族を支援したいと考えています。今は救急医療の現場で急変対応や虐待対応等において、多職種と協働し、取り組んでいます。子どもの事故や虐待など社会問題化している現状がありますが、子どもの見方・看方・診方を学び、伝えることで子どもの味方が増えるよう願っています。



臨床研究に関するご案内

香川大学医学部 倫理委員会委員長

香川大学医学部附属病院 治験審査委員会委員長

香川大学医学部附属病院 臨床研究審査委員会委員長

香川大学医学部附属病院では、診療に伴って取得した患者さんの貴重な個人情報を含む記録や尿・血液等の検査試料、生検組織(内視鏡検査で検査のために採取した組織等)又は摘出組織等の試料が発生します。

それら記録試料等を本院は、医療機関としてだけでなく、教育研究機関として所定の目的に利用させていただきたいと思っておりますので、患者さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

前向き研究(研究を立案、開始してから新たに生じる事象について調査する研究)に患者さんの情報を利用する場合は、書面により患者さんの同意をいただくことといたします。後向き研究(過去の事象について調査する研究)の場合は下記URLに示しております。

利用目的の中に同意しがたいものがある場合は、1階外来ロビー内個人情報相談窓口または各診療科までお申し出ください。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用することに対して同意が得られたものとさせていただきます。

臨床研究に関するご案内URL <http://www.med.kagawa-u.ac.jp/hosp/about/rinsyo/>

イベントカレンダー 2020.10~2020.11月 予定表

月日	時間	場所	名称及び内容	担当	連絡先
10/31 土	14:30~17:30	レグザムホール (香川県民ホール)	日本皮膚科学会第67回香川地方会	皮膚科学教室	(087)891-2162
11/29 日	13:30~16:20	サンサン館みき	日本肝臓学会 肝がん撲滅運動市民公開講座	消化器・神経内科学	(087)891-2156

編集委員会 (50音順)

(2020年9月現在)

阿部(看護)、荒井(検査)、井町(外来)、樫原(管理)、小坂(薬剤)、筒井(経営企画)、常森(病棟)、仁尾(医療支援)、前川(医事)、南野(副病院長)、門田(放射線)、横井(医療情報)、横川(総務) [委員長 田宮病院長]